

令和2年12月25日

ボランティアグループ「高取町ご意見番」代表幹事
高取町ケアマネ会 会長 中西 宏次 様

高取町長 中 川 裕 介



高取町長への公開質問状について（回答）

令和2年12月2日付けで質問のあったことについて、下記の通り回答します。

記

（要望事項）

1. 緊急通報システム事業についての利用枠の拡張
2. 緊急通報システム事業についての利用料金の無料化
3. 緊急通報システム事業についての広報（ホームページ・広報紙等）の徹底

（回答）

緊急通報システム事業につきましては、現在の「緊急ボタン」を押して受信センターに連絡する仕組みに加え、トイレの扉にセンサーを設置し、24時間反応がなかった場合、自動的に受信センターに通報され、ガードマンが自宅に駆け付ける仕組みも組み込んだ、新たなシステム作りを進めていきます。12月議会で補正予算が可決されましたので、1月以降、新システムを導入します。

毎月の利用料につきましては、現在の月額500円を令和3年1月から無料とし、機器の設置費用や現在利用中の方の旧システムの撤去費用につきましても、町で負担致します。

なお、対象者の範囲につきましては、まずは、現在と同様に、75歳以上の在宅のひとり暮らし高齢者の方、又は要介護認定か要支援認定を受けているひ

とり暮らしの方とさせていただきます。

緊急通報システム事業についての広報につきましては、現行システムの内容を10月広報に掲載していますが、新システム導入にあたり、広報への掲載、ホームページへの掲載を行うとともに、1月の民生児童委員協議会の場におきましても内容を説明させていただき、制度の普及と必要な方々への利用を進めていただくための協力をお願いをさせていただきたいと考えています。

(要望事項)

4. 「ながら見守り」の住民・事業者への広報と募集強化
5. 「ながら見守り」の事業者への強い協力依頼

(回答)

「ながら見守り」につきましては、昨年12月に開始し、ベストやステッカーを配布して住民や事業者の方々にご協力いただいているところです。

10月広報に「ながら見守り」の記事を掲載し、ホームページにも内容に加えて協力事業者の一覧表を掲載しているところですが、今後も引き続き、広報等を通じて、頻回に事業者の募集を続けていきたいと考えています。